



デザイン思考

+

ナッジ



人に寄り添う 政策づくり

デザインと行動の基本は丸・三角・四角です。
これらは人間が最も認識しやすい形であり、
丸・三角・四角に自然と惹かれ、
これらの形を好む傾向があります。

この教室では、
人間中心起点で発想することで
課題の本質を見極める『デザイン思考』と
人間の意思決定のクセを応用して
望ましい行動を促す『ナッジ』を学び、
人に寄り添った利用者目線の
政策づくりのスキル習得を目指します。

開催日時

2025年1月21日 (火) 10:00
12:00

会場

福井市役所 上下水道局
大ホール

オンライン
配信あり

受講料
無料

要事前
申込

デザイン思考 + ナッジ

こんな方にオススメ!

- ✓ 質の高い政策づくりを行いたい
- ✓ 利用者目線で政策づくりを行いたい
- ✓ 課題解決のヒントが欲しい
- ✓ 政策にイノベーションを起こしたい



人に寄り添う 政策づくり

PROGRAM

10:00 オープニング

10:05 Chapter 1 役所には役所のデザイン思考



課題解決の近道は、
視点を交えること。

MAQ inc. クリエイティブディレクター

山坂 佳彦

PROFILE

企業・行政・地域などの課題解決のデザイン、ブランディング、広告・プロモーションなど商業デザイン、コミュニケーション全般の企画・制作・クリエイティブディレクション、環境啓発団体やDV予防啓発団体などのプロジェクトビルディングなど。

グッドデザイン賞審査委員(2020年～2022年)、神戸市クリエイティブディレクター(2015年～2018年)、TCC会員、世界エイズデーテーマ検討委員、BE KOBE ミライ基金 審査委員会、大妻女子大学OMA講師。

10:45 Chapter 2 行動科学を活用した地域創生戦略
ヒトの内発的動機付けを促す
ゲーミフィケーションとの親和性



強制や報酬に依らない
「第3のカード」を
一緒に考えましょう

福井大学 地域創生推進本部附属創生人材センター
センター長・教授、博士(政策科学)、専門社会調査士

竹本 拓治

PROFILE

学生時代に教育サービス会社の代表取締役社長を務め日本証券業協会グリーンシート市場に上場。退任後、京都大学にて中核的研究機関研究員、特命講師を、福井大学では特命准教授、准教授を歴任し、現在は、当地にて地域創生人材の育成を担うセンターの長を務める。

タイ国立チャンカセムラチャバット大学客員教授、名誉博士。統計分析とゲーミフィケーションをナッジ理論に応用する大学院工学研究科経営・技術革新工学研究室(竹本研)を担当。著書に「アントレプレナーシップ教科書」中央経済社(編著)など。

11:30 自治体の事例紹介
福井県(デザイン思考)・福井市(ナッジ)

11:40 パネルディスカッション
「デザイン思考やナッジを行政で実践するためには?」

11:55 エンディング

デザイン思考とは?

物事の本質を見極め自由な発想で解決のアイデアを示す思考法です。あるシーンにおいて人はどのような感情をもち、何を求めるのか、どのような体験に感動する(=心が動く)のかを徹底的に考察します。

ナッジとは?

行動科学の知見を活用し、人々の意思決定や行動をそっと後押しすることです。命令や強制ではなく、選択肢の提示方法などを工夫することにより、人々が自分や社会にとってより良い選択をとりやすくなることを目指します。

セミナーお申し込みはこちら

会場
定員

100名様

オンライン
同時配信!



会場参加またはオンライン(Teams)参加のどちらかをお選びください
申込期限 1月17日(金)

■主催: 福井県+福井市
■協力: 福井県ナッジ・ユニット fuBit、福井市ナッジ・ユニット
■お問い合わせ: 福井県未来創造部 未来戦略課 TEL 0776-20-0759 塚田
福井市総務部市長公室 総合政策課 TEL 0776-20-5283 梅田